

パブリック・コメント用

## ふじみ野市最上位計画（案）

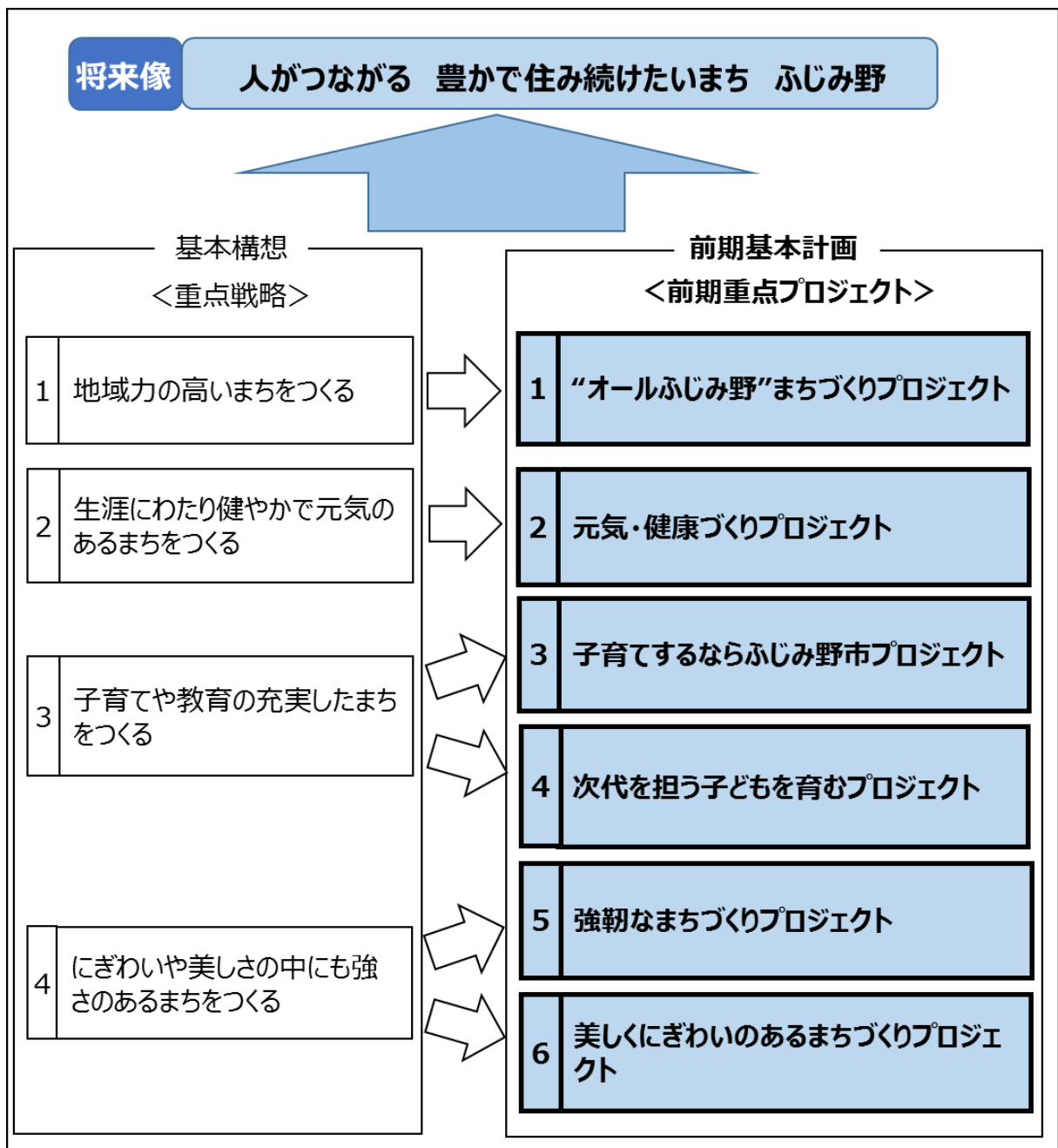
### Ⅲ 前期基本計画

修正箇所

## Ⅲ 前期基本計画

○前期重点プロジェクトの構成

基本構想では、まちの将来像「人がつながる 豊かで住み続けたいまち ふじみ野」の実現を目指し、優先して取り組むべき方向性として4つの「重点戦略」を設定しています。この4つの「重点戦略」の考えに基づき、前期基本計画の6年間で重点的に推進する具体的な取組を「前期重点プロジェクト」として位置付けます。



## 1 “オールふじみ野”まちづくりプロジェクト

### ○プロジェクトのねらい

市民一人ひとりが生きがいをもって暮らし、地域で活躍する場を創出するとともに、自治組織、市民団体（NPO 法人等）の活動を支援し、「オールふじみ野」で協働のまちづくりを進めます。

### ○重点的な取組

#### ～市民が活躍できる場の創出～

- 地域での協働のまちづくりを進めるため、自治組織活動の支援を強化します
- 「市民活動支援センター」を拠点として市民団体の活動支援を強化します
- 「市民大学ふじみ野」により学びを地域貢献に活かせる機会を提供します
- 市民が市政に参加するための様々な機会を提供します

### ○主な指標

指標名	実績値 (平成 28 年度)	目標値 (平成 35 年度)	関連施策
自治組織の加入率	56.7%	60.0%	施策 1
市民活動支援センターの登録団体数	107 団体	150 団体	施策 1
市民大学ふじみ野の修了生の活動実績数	—	100 回	施策 5

## 2 元気・健康づくりプロジェクト

### ○プロジェクトのねらい

生きがいのための学習や文化・スポーツ、介護予防などの機会を提供し、元気・健康づくりに向けた市民活動を支援することで、市民一人ひとりが元気で健康に暮らし続けることができる基盤を構築します。

### ○重点的な取組

#### ～元気・健康づくりに向けた市民活動の支援～

- アートフェスタの開催などにより文化芸術を通じた心の健康づくりを推進します
- スポーツイベントなどを通して総合的な健康づくりを推進します
- 健康づくりの拠点となるスポーツ施設を充実します
- 健康管理システムの活用や健（検）診、元気・健康マイレージの取組などにより生涯を通じた健康づくりを推進します
- ラジオ体操や転倒予防体操など健康づくり体操を推進します
- 「元気・健康メニュー」を活用して食育<sup>※</sup>を推進します

### ○主な指標

指標名	実績値 (平成 28 年度)	目標値 (平成 35 年度)	関連施策
文化芸術を通して多様な人が出会う交流促進事業への参加施設・団体数	2 団体	15 施設・団体	施策 6
週 1 回以上スポーツをする 19 歳以上の市民の割合	36.5%	55.4%	施策 7
元気・健康メニュー協力店認定数	8 店舗	15 店舗	施策 15

### 3 子育てするならふじみ野市プロジェクト

#### ○プロジェクトのねらい

地域ぐるみで出産や育児にかかる家庭の負担を軽減し、切れ目のない継続した子育て支援を推進することで、子どもを安心して産み育てられる環境をつくれます。

#### ○重点的な取組

##### ～切れ目のない継続した子育て支援～

- 子育てコンシェルジュ事業により相談体制を充実し、子育ての不安を解消します
- 放課後児童クラブにおける待機児童ゼロを継続します
- 社会情勢に対応した、保育所の待機児童対策を推進します
- ニーズに応じた発育・発達の支援を充実します

#### ○主な指標

指標名	実績値 (平成 28 年度)	目標値 (平成 35 年度)	関連施策
子育てコンシェルジュ事業の利用者満足度	—	80.0%	施策 11
放課後児童クラブ利用者満足度	77.0%	85.0%	施策 11
保育所待機児童数	21 人	0 人	施策 12
病児・病後児保育 <sup>※</sup> 実施箇所数	3 箇所	5 箇所	施策 12

## 4 次代を担う子どもを育むプロジェクト

### ○プロジェクトのねらい

快適で魅力のある学びの場を創出することで、次代を担う子どもたちの学ぶ意欲と確かな学力を育みます。

### ○重点的な取組

#### ～魅力ある学びの場の創出～

- 地域協働学校<sup>※</sup>の取組により学校・家庭・地域が連携した教育を推進します
- 放課後子ども教室<sup>※</sup>では子どもの居場所と心の豊かさを育む環境づくりを推進します
- ALT<sup>※</sup>の配置や ICT<sup>※</sup>の活用によりグローバル社会に対応する教育を推進します
- 小中学校の大規模改修工事により快適な教育環境を構築します

### ○主な指標

指標名	実績値 (平成 28 年度)	目標値 (平成 35 年度)	関連施策
地域協働学校 <sup>※</sup> 指定校	—	6 校	施策 36
全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙 「学校に行くのが楽しい」と答えた児童生徒数 の割合	小学校 6 年生 85.4%	小学校 6 年生 92.0%	施策 37
	中学校 3 年生 80.2%	中学校 3 年生 87.0%	

## 5 強靱なまちづくりプロジェクト

### ○プロジェクトのねらい

首都直下地震の懸念や気候変動に起因する局地的豪雨など、近年大規模化する自然災害に備えるため、ハード、ソフトの両面から災害対策を強化することで、市民が安心して暮らせる環境をつくります。

### ○重点的な取組

#### ～災害対策の強化～

- 浄水場配水池の耐震補強や老朽管（石綿管）の更新により水道施設の強靱化を図ります
- 雨水浸透・貯留施設の設置及び維持管理により浸水被害への対策を強化します
- 自主防災組織を確立し地域防災力を向上します
- 自助・共助・公助の3層の実践的な防災訓練を実施します
- 防災施設・資機材・災害備蓄品を充実します
- 地域防災拠点の機能を充実します

### ○主な指標

指標名	実績値 (平成 28 年度)	目標値 (平成 35 年度)	関連施策
石綿セメント管の残延長	12.5 km	5.0km	施策 32
貯留浸透施設設置数	45 箇所	53 箇所	施策 33
自主防災組織率（団体数）	100% (57 団体)	100% (58 団体)	施策 34



## 6 美しくにぎわいのあるまちづくりプロジェクト

### ○プロジェクトのねらい

「快適」や「ゆとり」を育む緑と調和した良好な住環境を維持し、魅力的な都市空間を創出します。また、商業をはじめとした地域経済の活性化を推進し、地域のにぎわいを創出します。

### ○重点的な取組

#### ～地域経済の活性化～

- 『「福」バル』などの開催により地元商店街を活性化します
- 「軽トラ市」や「ふじみ野マルシェ」、「上福岡七夕まつり」や「おおい祭り」などの開催により地域のにぎわいを創出します

#### ～良好な住環境の創出～

- 道路や公園のユニバーサルデザイン化を推進します
- 地区計画<sup>※</sup>などによる秩序あるまちづくりを推進します
- 自然環境の計画的な保全により緑化を推進し、良好な景観を維持します
- 空き家の適正管理を推進し、良好な生活環境を確保します

### ○主な指標

指標名	実績値 (平成 28 年度)	目標値 (平成 35 年度)	関連施策
『「福」バル』のチケット販売数	1,341 セット	1,800 セット	施策 24
「上福岡七夕まつり」、「おおい祭り」の来場者数	239,000 人	252,000 人	施策 24
1 人当たりの公園等面積	3.1 m <sup>2</sup> /人	5 m <sup>2</sup> /人	施策 30

<b>施策 17</b>	介護保険（生活支援） － 住み慣れた地域で支え合いながら暮らせるまちを目指します －
--------------	---

### ○現状と課題

- 厚生労働省によると、平成 27 年の我が国の平均寿命は男性が 80.79 歳、女性が 87.05 歳と、いずれも過去最高を記録しており、平均寿命が延び続けている中、健康寿命<sup>※</sup>の延伸が課題となっています。
- 介護保険認定の原因の約 3 割は衰弱・骨折など予防が可能なものになっていることから、介護予防事業の一層の推進が求められています。
- 核家族化や一人暮らしなどにより、各種サービスの利用手続などにおいて家族のサポートを得られない人が増加しています。また、近年、高齢者の虐待や孤立死、高齢者を狙った犯罪が増加しています。
- 介護・福祉・保健の面から総合的な相談、支援を行うため、「高齢者あんしん相談センター<sup>※</sup>」を設置し、総合的に高齢者を支えています。
- 支援や介護が必要になった場合でも、可能な限り地域で暮らし続けることができるよう、医療・介護・予防・生活支援・住まいが連携して包括的に支援する「地域包括ケアシステム」の構築が必要です。
- 認知症の人が大幅に増加する推計がされており、認知症の人やその家族が生活に対して抱える不安や悩みを軽減するための支援が必要です。

### ○掲載予定のグラフ・データ・写真案

- 地域包括ケアシステムの姿(厚労省作成資料) (図)
- 平均寿命、健康寿命の推移又は認知症高齢者の推移、推計 (グラフ)

## ○施策の目標

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、医療・介護・予防・生活支援・住まいを柔軟に組み合わせて提供する仕組みづくりである「地域包括ケアシステム」の構築を進めます。

## ○施策目標の実現に向けた取組

### (1) 生活支援・介護予防サービスの充実

- ・ 高齢者が日常的・自主的に取り組む地域ぐるみの介護予防活動を推進し、また、高齢者を含む多様な主体による生活支援活動を推進します。

### (2) 高齢福祉・認知症施策の推進

- ・ 一人暮らしなどの高齢者に対し、見守り・安否確認や緊急時における対応に関する周知と啓発を推進します。
- ・ 認知症への正しい理解の啓発に取り組むとともに、認知症ケア向上に向けた取組を推進します。また、成年後見制度<sup>※</sup>や地域福祉権利擁護事業<sup>※</sup>の活用に向けた啓発を行います。

### (3) 在宅医療・介護連携の強化

- ・ 高齢者の在宅生活を支えるため、在宅医療と介護の連携体制を構築し、定期的な情報共有・課題検討の実施や地域医療・介護相談室の運営などを通じて連携を強化します。

## ○主な施策指標

指標名	実績値 (平成 28 年度)	目標値 (平成 35 年度)	定義・選定理由
ふじみん見守りネット登録事業所数	79 事業所	85 事業所	見守りネットに登録している事業所数。見守り体制を強化する指標となるため。
認知症サポーター数	7,442 人	13,500 人	認知症の人をサポートする人数。認知症施策を推進する指標となるため。

## ○主な個別計画

- ・ 第 7 期ふじみ野市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画

### 施策34

#### 防災

－危機管理体制の整備と災害に強いまちづくりを進めます－

#### ○現状と課題

- 平成24年度より市独自で総合防災訓練を実施しており、引き続き地域の防災訓練の推進及び公的機関を含め、地域の人材や企業、医療機関などとの連携が必要です。また、大規模災害時は、自助、共助を中心に、地域と市役所（公助）が一体となった地域防災力の強化が必要です。
- 消防などへの「避難行動要支援者名簿<sup>※</sup>」の配付を機に、地域の相互扶助意識を高め、災害・危機に強いまちづくりに向けた気運を高めていくことが必要です。
- 近年はゲリラ豪雨、火災や事故、犯罪やテロの脅威などが増大しており、それらへの対応を含めた危機管理マニュアルの見直しや、業務継続計画<sup>※</sup>の強化など、強固な危機管理体制を構築することが必要です。
- 火災件数は近年横ばい傾向ですが、市民に分かりやすい火災予防の啓発活動を推進するとともに、消防団員の担い手の確保が必要です。
- 高齢化の進展など、社会環境の変化に伴い、救急車の発動件数が増大しています。

#### ○掲載予定のグラフ・データ・写真案

- 市民による災害図上訓練の様子（写真）
- 初期消火訓練の様子（写真）
- 高所救出訓練（九都県市合同防災訓練）の様子（写真）

## ○施策の目標

様々な危機に対応した危機管理体制を強化し、危機対応力を向上します。また、自助、共助の重要性について啓発し、地域とともに災害に強いまちづくりを推進します。

## ○施策目標の実現に向けた取組

### (1) 防災対策の充実

- ・ 災害時をより想定した防災訓練の実施やハザードマップ<sup>※</sup>等による啓発、災害情報の伝達手段の拡充などを通じて、災害発生時における自助・共助の意識高揚を図ります。
- ・ 自主防災組織への資機材整備など、地域の自主的・主体的な防災活動を支援します。
- ・ 災害時の要配慮者<sup>※</sup>について、地域を中心に「誰が誰を」避難させるかなどの個別計画づくりを促します。
- ・ 災害などあらゆる危機の局面に対応できるよう、危機管理体制の強化を図ります。
- ・ 災害発生時には業務継続計画<sup>※</sup>に基づき、迅速に対応することにより、行政機能を継続します。

### (2) 消防・救急・救助体制の充実

- ・ 地域の消防団員を確保し、消防施設の充実を図ります。
- ・ 救急救命士や救急隊員の増員と育成に取り組みます。

## ○主な施策指標

指標名	実績値 (平成 28 年度)	目標値 (平成 35 年度)	定義・選定理由
自主防災組織率 (団体数)	100% (57 団体)	100% (58 団体)	自治会・町会など自治組織における自主防災組織の組織率。災害時における「共助」を推進する指標となるため。
消防団員数	111 人	123 人	消防団による火災予防の啓発や防災対策を推進する指標となるため。

## ○主な個別計画

- ・ ふじみ野市地域防災計画
- ・ ふじみ野市国民保護計画
- ・ ふじみ野市業務継続計画〈地震編〉
- ・ ICT 部門の業務継続計画